

使用上の注意

○適合水槽・水量を守ってご使用ください。また、魚の量、水槽の設置場所、水質等の諸条件により効果に差が出る場合があります。

安全にお使いいただくために



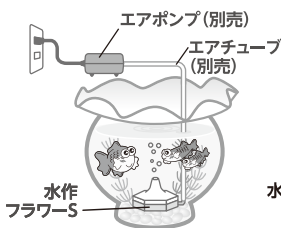
お使いいただく前に説明文をよく読み、ご理解いただいてからお使いください。

- 本製品は観賞魚飼育専用です。他の目的では使用しないでください。
- セット時、魚の出し入れ、点検、掃除など水中に手を入れるときは、必ずすべての電源を切ってください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。

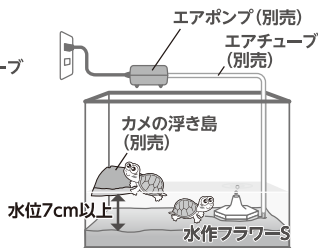
設置例

- ①水作フレーザーとエアポンプ(別売)を、エアチューブ(別売)で繋がせます。
 - ②水作フレーザーを水槽内に設置して、電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
- ※エアポンプは必ず水面より高い位置に設置してください。
 ※砂利を敷いている場合は本体底部分が隠れる程度に砂利に埋めると、ろ過能力がUPします。

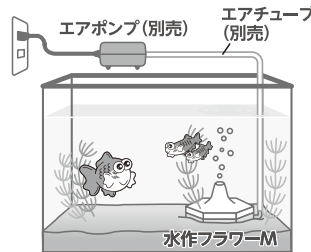
フレーザーS「金魚」
「メダカ」の場合



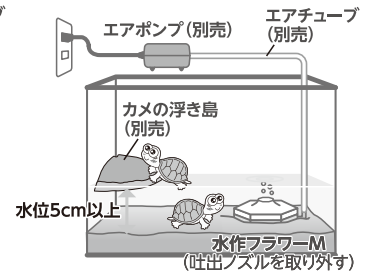
フレーザーS
「カメ」の場合



フレーザーM
通常の使用例



フレーザーM
水位が低い場合



日常のお手入れ

- ろ材は定期的に水洗い・交換してください。ろ材が目詰まりすると、ろ過能力が低下することがあります。
- ろ材の水洗いは、**枠から外さない**で飼育水で軽くすすぐ程度にしてください。**水道水での水洗いは、塩素などの影響でろ材に定着した微生物が減少し、水質が悪化する場合があります。**また、**洗剤は絶対に使用しないでください。**
- ろ材の交換と水換えは別々に行ってください。同時に行くと水質が急変し、魚などが衰弱したり死んでしまう場合もあります。
- 底皿の中の砂利も定期的に水洗いしてください。
- エア量が減ったり、気泡が大きくなった場合はプラストンを交換してください。**プラストンが目詰まりすると気泡が出なくなり、ろ過能力が低下することがあります。**



正常な気泡



気泡が大きい
(粗い)

プラストンは水を十分含ませてからご使用ください。約1日で細かい気泡になります。



気泡が少ない
(細い)

プラストンの目詰まり、またはエアポンプの機能低下が考えられます。交換してください。



気泡のかたまり
が出る

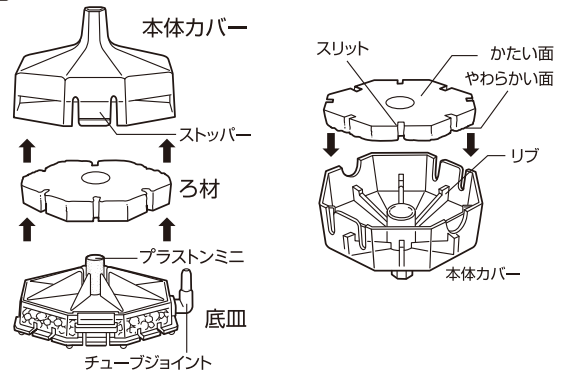
ろ材や砂利が目詰まりしています。水洗い、または交換してください。

本体の取り外し方と、交換ろ材の取り付け方

水作フラワーS

1. 本体カバーのストッパーを押しながら外します。
2. 交換ろ材の裏表でやわらかい面を本体カバー側に、スリット(切り込み)を本体カバーのリブ(突起部)に合わせて軽くはめ込むようにしてください。
3. 本体カバーのストッパーが底皿にカチッとハマるまで押し込み、セットします。

【注意】交換ろ材の裏表を間違っているとろ過能力が低下します。



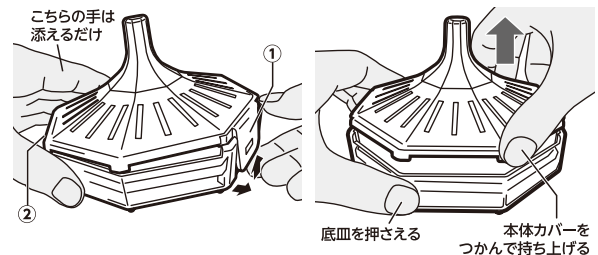
水作フラワーM

●本体カバーの外し方

【注意】

- ・底皿の砂利がこぼれたり、落下の危険がありますので、必ず水平なところで作業してください。
- ・破損の恐れがありますので、両方のストッパーを同時に広げないでください。

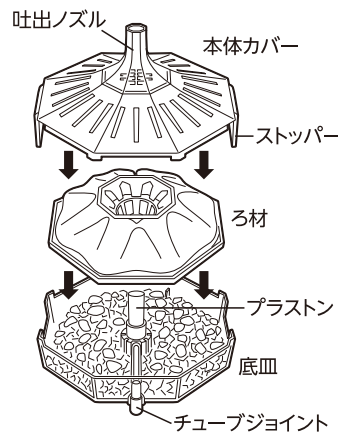
- ①はじめに、片方のストッパーを外側に広げながらツメから外し、少し上に持ち上げます。
- ②もう片方のストッパーも同様にして少し持ち上げます。
- ③両方のストッパーが外れたら、片方の手で底皿を押さえ、もう片方で本体カバーを垂直に持ち上げてください。



●本体カバーの取り付け方

1. 底皿内の砂利を平らにならし、ろ材を底皿にのせます。
2. 本体カバーのストッパーが底皿にカチッとハマるまで押し込み、セットします。

【注意】本体カバーがきっちりハマらない場合は、砂利の量を調整してください。



●吐出ノズルの取り外し方

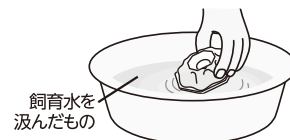


メンテナンス

定期的ろ材を水洗い、交換してください。

△ろ材メンテナンス時の注意

- ・マットをろ材枠から外さないでください
- ・洗剤や水道水は使わないでください
- ・ろ材の交換は水換えと別々におこなってください



- ろ材の交換は専用の「水作フラワーS 交換ろ材」「水作フラワーM 交換ろ材」をご利用ください。
 - プラスチックの交換は、水作フラワーSは「プラスチックミニ」、水作フラワーMは「プラスチック」をご利用ください。
- ※サイズをお間違えないようにお買い求めください。
- ・本製品は、別売のエアポンプとエアチューブを接続することで作動します
 - ・製品改良のため、仕様・デザインなど、断りなく変更することがあります。ご了承ください。